



たづがね

(鵲が音)

1月24日発行

「笑顔いっぱい」

「元気いっぱい」

「夢いっぱい」

の西北台っ子

一人一台端末の有効活用を通して…これから必要な力は！？



学校では、AIドリルやテストに取り組んだり、電子図書が読めるようになっていたり、児童を取り巻く環境が変化しています。児童が、鉛筆やノート、資料集、辞書等に加えて一人一台端末を手にして学習する時代が急速に進んでいるのです。学校現場だけではなく、社会全体が端末を使わない生活は考えられない時代になってきているのです。そういった中で、ネット社会の怖さを知らせて制限をかけることは大事です。しかし、それだけではこれからのデジタル化の中で、前向きな生き方に繋がらないのではないかと思います。つまり、デジタル化の進む社会において、道具を禁止したり制約をかけたりするだけでなく、その道具を使うからには“自分の意志で自律的に関わっていく”というデジタルシティズンシップ教育の考え方へ、さらに広げ発展させていくことが求められているそうです。児童の先を見据える力を養うためにもネットで検索するとき、動画を視聴するとき、新しいアプリを使うとき等・・・『立ち止まり考える力』をつける必要があります。そして、分からないことを『相談できる力』も大切です。

デジタルシティズンシップ教育とは？

- シティズンシップ＝市民性（市民生活でいかに振る舞うか）
- デジタルシティズンシップ＝デジタル技術の利用を通じて、社会に積極的に関与し、参加する能力
- デジタルシティズンになるための5つの中核資質
 - ① 落ち着いて内省…自分の気持ちを確認する。
 - ② 見通しを探求…他者の気持ちに気を配り、市民としての責任を考える。
 - ③ 事実と根拠を探す…様々な情報源や要素を検討し、根拠を確認する。
 - ④ 可能な行動を検討…自分や他者への責任や影響を考える。
 - ⑤ 行動を起こす…前向きな行動の決定、必要な時は助けを求める。

おめでとう！

校内書き初め大会入選者

- | | | |
|----|----|-----|
| 6年 | 岩井 | 心望 |
| 6年 | 糺田 | 唯斗 |
| 5年 | 松田 | 奈子 |
| 5年 | 宮本 | 桜空 |
| 5年 | 本吉 | 瑠花 |
| 4年 | 日下 | 愛 |
| 3年 | 浅野 | 力 |
| 3年 | 塩谷 | 綾 |
| 3年 | 杉本 | 孝礼 |
| 3年 | 三原 | 仁菜 |
| 2年 | 濱田 | 莉仁 |
| 2年 | 本吉 | 茉央莉 |
| 1年 | 後藤 | その |
| 1年 | 竹津 | 里香 |